

令和5年度7・8月号

# らいぶらいーにゅーす



しりつひがしみやしやしやうがっこうとしょかん  
さいたま市立東宮下小学校図書館

まもなく楽しい夏休みですね。たっぷり時間のある夏休みは、読書を楽しんだり自由研究に取り組んだりするよい機会です。7・8月号では、読書感想文におすすめの本や自由研究の参考になる本を紹介しました。



## なつやす まえ とくべつかしだし 夏休み前の特別貸出



かしたしきかん  
貸出期間 7月11日(火)～20日(木)

かしたしつすう  
貸出冊数 1人3冊まで

- ◆本を大切にしましょう。(ぬらしたり、汚したり、破ったりしない。)
- ◆本をなくさないように気を付けましょう。  
(長いお休みの間にどこかにしまいこんで、行方不明にならないように。)
- ◆学校図書館の本を、市立図書館へ返さないように気を付けましょう。



あたう はい ほん どくしょかんそうぶん ほん しょうかい  
新しく入った本から読書感想文におすすめの本を紹介します。



### 『はじめてのキャンプ』 林明子/さく・え 福音館書店(913)【ランド】

ちっちゃいおんなのこのなほちゃんが、おおきなこたちとキャンプにいきました。おおきなにもつをしょって、なほちゃんはがんばります。

### 『なんでもふたつさん』 クラッチ/ぶん 大日本図書(933)【ランド】

なんでもふたつさんは、なんでもふたつずつそろえないと、きがすみません。かうものもふたつなら、きるものもふたつでした。

### 『いつか空のしたで』 堀直子/作 汐文社(913)【城】

ようけいじやう くうぜん しょうぶん み どうぶつふくし かんが  
養鶏場で偶然ニワトリが処分されるのを見てしまったあすかは、動物福祉について考えるようになります。

### 『世界はとつぜん変わってしまう?』 百瀬しのぶ/文 KADOKAWA(369)【城】

ひがしにほんたいしんさい じゆぎやう う しょうがく ねんせい ひ こ  
東日本大震災についての授業を受けた小学5年生のダイキとミサキ。その日、そしてその後日常がどう変わってしまったのか、二人と一緒に考えてみませんか。

### 『二番目の悪者』 林木林/作 小さい書房(913)【城】

きん おうさま ぎん やさ  
金のたてがみのライオンは、王様になりたかった。ところが銀のたてがみのライオンが優しいと評判がよくなると、自分が王様には選ばれないのではと心配になり、銀のたてがみのライオンの悪いうわさを広め始めた。それはうそだったが周りの動物たちはだんだん信じ始めて……。



# じゅうけんきゅう やってみよう！自由研究

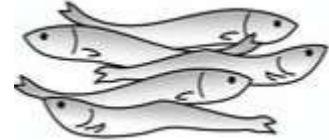


まち おかもとしんや おかもとやすこ ぶん え いたうひでお え ふくいんかんしょてん しろ  
『町のけんきゅう』 岡本信也・岡本靖子／文・絵 伊藤秀男／絵 福音館書店(361)【城】

みんなが毎日くらしている町の中にも、よく見ると気になることがたくさんあるよ。変わった植木鉢のいろいろや電車のつり革の持ち方のちがいなど、ユニークな視点のけんきゅうのテーマがたくさん紹介されています。

にぼ かいぼうきょうしつ こぼやしまりこ さく かせつしや しろ  
『煮干しの解剖教室』 小林真理子／作 仮説社(487)【城】

りょうり のだしに使う「煮干し」を使って、魚の体について研究してみよう。



『チリメンモンスターをさがせ！』

しぜんしりょうかん しぜんとも かい くさか べたかゆき かんしゅう かいせいしや しろ  
きしわだ自然資料館・きしわだ自然友の会・日下部敬之／監修 偕成社(667)【城】

チリメンジャコの中にまじっている小さな生き物たち、チリメンモンスター通称「チリモン」。パックの中には何匹いるのか、どんな種類がいるのか調べてみよう。

ぶんぼうぐずかん やまもと え ぶん しゅつばん しろ  
『文房具図鑑』 山本けんたろう／絵・文 いろは出版(589)【城】

しょうがく ねんせい おとこ こ か じっさい ぶんぼうぐ せつめいずかん ひと  
小学6年生の男の子が書いた実際の文房具の説明図鑑。メーカーの人も



びっくりの詳しさです。あなたが持っている文房具にはどんなコメントがついているかな？

ふじさん かめだよしげ さく ふくいんかんしょてん しろ  
『富士山のまりも』 亀田良成／作 福音館書店(474)【城】

作者が小学3年生の夏休みに採取した「山中湖のまりも」。まりもは庭の木陰におかれた水槽の中で元気に増え続けていました。ところが山中湖では、その後の環境の変化で絶滅に近い状況になっていました。そして、50年前の夏休みの自由研究が、貴重なまりもの確認につながっていきます。

みち き い も まつはしとしみつ さく やまとしよぼう しろ  
『その道のプロに聞く生きものの持ちかた』 松橋利光／作 大和書房(480)【城】

カブトムシやバッタなどの昆虫やカエルやザリガニなどを捕まえた

ら、あなたは正しく持てますか。かわいがっているペットも実はきちんと持っていないかも。この本では、常に生き物に接しているそれぞれの分野の専門家が生き物をむだに傷つけず、人間もケガをしないで持つ方法を教えてください。



## 《調べ物ワンポイント》



自由研究などで調べ物をしたときは、調べた本の記録をとりましょう。

(インターネットで調べたときも、HP名やHPのURLの記録をとりましょう。)

あとでまたその本を見たい、調べたいと思ったときにすぐに本を探することができます。

- ① 本の題名 ② 著者名 ③ 出版社 ④ 出版年

この4つをきちんと記録することを習慣にしましょう。

中学生、高校生、大学生、そして大人になっても役に立ちますよ。

